

## 令和8年度宇宙関連事業調査等委託業務公募型プロポーザル審査要領

### 1 審査の対象となる事業者

審査は、次の各号を全て満たす事業者を対象に行う。

- (1) 別途定める「令和8年度宇宙関連事業調査等委託業務公募型プロポーザル募集要領」（以下「募集要領」という。）に規定する資格要件を満たす参加者
- (2) 募集要領に規定する期限内に、必要な書類の全てを提出した参加者
- (3) 募集要領により、適正に書類を作成した参加者

### 2 審査の項目及び点数

総合点数は100点とし、審査項目と審査項目ごとの配点は次のとおりとする。

- |                |      |
|----------------|------|
| (1) 企画提案の内容    | 75点  |
| (2) 実施体制及び業務実績 | 20点  |
| (3) 経費見積       | 5点   |
| 合計             | 100点 |

### 3 審査委員会

参加者から提出された企画提案書に基づきプレゼンテーションを行う審査委員会を開催する。

なお、参加者が多数の場合は、一次審査として提出された企画提案書により書類審査を実施する場合がある。

#### (1) 日時及び場所（予定）

日時：令和8年6月22日（月）

場所：高知市永国寺町6-28 高知県産学官民連携センター「ココプラ」内  
（高知県立大学・高知工科大学 永国寺キャンパス地域連携棟1階）

#### (2) プレゼンテーション

ア プレゼンテーションの時間は1事業者20分とする。

イ プレゼンテーション開始時刻は別途審査委員及び参加者に通知する。

ウ プレゼンテーション終了後、審査委員からの質疑の時間を設ける。

### 4 審査の方法

- (1) 審査委員会では、提出された企画提案書と、審査委員会におけるプレゼンテーションに対する審査を行う。
- (2) 各審査委員は、プレゼンテーションと質疑の終了後、別紙「審査基準」に基づき審査を行う。
- (3) 全ての参加者の審査が終了した後、各審査委員の審査結果を集計し候補者と次

点者を決定する。

- (4) 審査の結果、最高点の者が同点で2者以上ある場合は、経費見積が安価な者から順に候補者と次点者を選定する。
- (5) 各審査委員の採点の合計が総合点数の6割以上であることを最低基準とし、最低基準を満たさない提案者は選定の対象としない。

審査基準

審査項目(審査の視点)			評点		
1. 企画提案の内容	(1)本業務に対する考え方		・本業務の目的を踏まえた適切な提案となっているか。	5	5
	(2)調査項目	需要	・調査項目、整理方法が具体的かつ分かりやすい提案となっているか。 ・本県における需要見込みについて、具体的かつ適切な手法が提案できているか。	10	50
		適地	・射場に求められる一般的要件がロケットの規模や打上方式ごとに分かりやすく整理される提案となっているか。 ・本県の地形等を踏まえたうえで、適地の有無や条件等が具体的に示される提案となっているか。 また、本県における適地の可能性検討の手法や前提となる条件の整理等は適切か。	10	
		事業収支の見通し	・想定される収支項目等の整理及び算出方法が具体的かつ適切な提案となっているか。	10	
		スケジュール	・運用開始までに必要な各工程が具体的にイメージできるような整理方法となっているか。	5	
		経済波及効果	・想定される前提条件の整理方法及び経済波及効果の算出方法が具体的かつ適切な提案となっているか。	10	
		洋上射場	・技術開発の動向や需要等の状況、今後の見通しの取りまとめは具体的かつ分かりやすい提案となっているか。	5	
	(3)提言内容の検証		・検証方法は具体的かつ分かりやすい提案となっているか。	10	10
	(4)総合評価・取りまとめ		・射場の実現可能性についての評価方法が具体的かつ適切な提案となっているか。 ・実現等に向けた条件や課題の整理方法は、分かりやすいものとなっているか。	10	10
2. 実施体制及び業務実績			・十分な知識と能力、経験を有する責任者及び担当者が配置されているか。 ・類似の業務実績があり、今回の業務に活かすことができるか。	20	20
3. 経費見積			・予算額の範囲内で、事業執行に必要な経費が適正に積算されているか。	5	5